

新型コロナウイルス感染症対策に関する決議

新型コロナウイルス感染症は、国内で初めて感染者が確認されてから半年以上経過する現在においても、連日新たな感染者情報の報道がされるなど、収束する気配はありません。本市における感染者についても増加傾向にあり、地域や学校等における各種行事の縮小や中止、そして移動自粛要請に伴う観光客の減少などにより、市民生活や地域経済活動に多大な影響を及ぼしており、市民の不安も増大しています。

そのような中、市では子育て世帯や高齢者、中小企業などに対する様々な独自支援策を展開し、市民生活への一助となる取組に対しては、高く評価するものです。

しかしながら、感染拡大の収束を見通すことができない現状においては、インフルエンザ予防接種の助成制度の拡充をはじめ、全国から安心して参詣に訪れることができるよう、迎春対策としてPCR検査の拡充や成田市医師団、成田赤十字病院、国際医療福祉大学成田病院等で組織する地域医療対策会議等を設置するなど、より一層の支援策を講じ、市民の不安を払拭することが必要と考えます。

よって、市においては、引き続き状況に応じた対策を迅速かつ的確に講じるとともに、市民の命と生活を守るための施策の実施を求めます。

以上、決議する。

令和2年9月24日

千葉県成田市議会